

約1570基と聞いている。

問 森議員

決算報告

平成29年度の決算報告

は、予算で議決され執行されたものであるが、流用や予備費からの充当は議決なしで執行されたものである。したがって説明は予算から執行に変更のあった決算報告のみでいいのではないか。

答 土居総務課長

流用・予備費からの充当は、資料で報告しているが、質問で言われるような説明の方法であれば、庁議に図り検討していきたい。

(議案第63号)

平成29年度墓地公園事業特別会計決算の認定

問 森田議員

伊野南墓地公園

伊野南墓地公園に残り6区画ある。墓地公園への希

望者が多いが、公募できないか。また墓地公園を拡張することはできないか。

答 西村環境課長

伊野南墓地公園は公共事業代替用予定として6区画残してある。この墓地は山に造成しているので、拡張は現在のところ考えていない。

(議案第68号)

平成29年度特別養護老人ホーム特別会計決算の認定

問 森田議員

特別養護老人ホーム偕楽荘の入所者数と待機者数は。

答 山内偕楽荘所長

平成30年8月31日現在の入所者数は、介護度1が1人、介護度3が26人、介護度4が34人、介護度5が28人で、待機者数は、介護度3が30人、介護度4が26

人、介護度5が12人である。

(議案第69号)

平成29年度下水道事業特別会計決算の認定

問 森田議員

下水道管路はどれだけ耐震できているか。

答 尾崎上下水道課長

公共下水道管路は、汚水、雨水合わせて38.2%が耐震化済みとなっている。

(議案第74号)

平成30年度一般会計補正予算の議定

問 池沢議員

交付税の算定誤り

平成30年度国からの交付税減少率最大が、町で9.8%（4億6900万円）で市町村民税（所得割）の税収を過大に見込む算定誤りがあった。そもそも算定誤りは、なぜ発生したか。改善策は。

答 土居総務課長

税の調停見込み額のベース額が誤っていた。平成31年度からは、一度計上したもののチェック体制を二重、それ以上としていく。

問 市川議員

本川基幹集落センター耐震改修工事

今回、本川基幹集落センター耐震改修工事が繰り越して計上されているが、発注時期、完成はいつごろになるのか。また、改修工事は地域と十分協議済みか。施設完成後の管理はどこがするのか。

答 野田本川総合支所次長

平成31年1月か2月に入札を行い、平成31年9月末の完成を目指す。改修内容については協議済み。施設の維持管理は今まで同様、町で行う。

問 伊東議員

本工事についての騒音対策は、どのように考えているか。また、住民説明は、どうするのか。

答 野田本川総合支所次長

本川総合支所の改修工事同様の騒音が出ると予想されるので、期間短縮など騒音対策も実施し、万全を期したい。また、設計・施工業者が決まれば、地区長や周辺住民の方々に説明するように考えている。

問 市川議員

がけ崩れ住家防災対策

15件のがけ崩れが発生している。今後の台風、大雨が予想されるが、いつごろ発注するのか。

答 水田土木課長

県予算が確定したら随時発注をする。